

# 2026年1月 市薬研修案内

会員各 位

一般社団法人福岡市薬剤師会

下記のとおり、研修会を開催いたします。

☆研修会は事前申込み制となります。

申込詳細については、個別の案内状にてご案内しておりますのでそちらでご確認ください。

◇開催場所：

福岡市薬剤師会館 4F 講堂 福岡市中央区今泉 1-1-1 TEL: (092) 714-4416

開催日	研修会名	演題・講師など
1月 8日 (木) 19時30分 ( 21時00分	福岡市薬剤師会 学術研修会 《生涯学習委員会》	<p>《東大・薬剤師会育薬セミナー》</p> <p>【ヒヤリ・ハッピ・ホット】</p> <p>▶ リアルダ錠開始後に発熱や湿疹が認められたが、医師に服薬中止の提案が遅れた</p> <p>【薬局プレアボイド解析ベーシック】</p> <p>▶ 農村だから虫さされが多い、頭部への軟膏の処方は不適？ ～塗布タイプの外用剤では常に患部に最適な剤形かどうかをチェックする～</p> <p>【症例から学ぼう副作用】</p> <p>▶ 気にしておきたい副作用 - 抗不整脈薬 ① (心外性副作用)</p> <p>【医薬品適正使用・育薬のホットな情報】</p> <p>▶ ベンゾジアゼピン系薬からオレキシン受容体拮抗薬への切り替えが成功するポイントは？</p> <p>【ニュードラッギングインフォメーション】</p> <p>▶ 不眠症とオレキシン受容体拮抗薬：新薬の医薬品情報のポイント (ボルズイ錠 2.5 mg・5 mg・10 mg &lt;ボルノレキサント水和物&gt;)</p> <p>【クローズアップ DI】</p> <p>▶ ネフローゼ症候群と免疫抑制薬：効果・動態・適正使用のポイント (セルセプトカプセル 250・同懸濁用散 31.8% &lt;ミコフェノール酸モフェチル&gt;)</p> <p>講 師：東京大学大学院薬学系研究科育薬学講座 澤田 康文 先生／佐藤 宏樹 先生／三木 晶子 先生 PS 項目：1-1-1/1-2-1・2/1-3-1~4/2-1-4・6・22・24・26・29・30 2-2-118~123・127~136・140~153・163・165 2-3-1・3~5・22・31~38/4-1-1~5</p>
1月 22日 (木) 19時30分 ( 21時00分	福岡市薬剤師会 学術研修会 《生涯学習委員会》	<p>《東大・薬剤師会育薬セミナー》</p> <p>※詳細が分かり次第、配信・HP等でお知らせします。</p>
1月 23日 (金) 19時30分 ( 21時00分	福岡市薬剤師会 学術研修会 《生涯学習委員会》	<p>《あらゆる領域に強くなろうシリーズ》</p> <p>【特別講演】</p> <p>演 題：「がん基礎講座④ 泌尿器腫瘍の薬物療法」</p> <p>演 著：株式会社アステム がん/血管専門 MC 室 がん MC 課 北島 尚也 氏</p> <p>【要旨】 泌尿器腫瘍の薬物療法は、ホルモン療法、分子標的治療、免疫チェックポイント阻害薬の導入により飛躍的な進歩を遂げています。前立腺癌では新規抗アンドロゲン薬の登場により治療成績が向上し、腎細胞癌および尿路上皮癌では免疫療法を軸とした複合治療戦略が確立されつつあります。泌尿器腫瘍の薬物療法の全体像から最近の新薬も合わせてお話しさせていただきます。</p>

開催日	研修会名	演題・講師など
1月29日 (木) 19時30分 ( 21時00分	福岡市薬剤師会 学術研修会 《生涯学習委員会》	<p>《あらゆる領域に強くなろうシリーズ》 【教育講演】</p> <p>演題：「月経困難症の疾患・薬物療法の理解と服薬指導時の留意点」 演者：富士製薬工業株式会社</p> <p>西日本ウィメンズヘルスグループ九州営業所 音村 和奏 様 【特別講演】</p> <p>演題：「婦人科領域のホルモン治療について ～月経関連疾患と更年期症状を中心に～」 演者：医療法人 TERESA テレサ福岡天神ウィメンズクリニック 理事長・院長 中西 貴子 先生</p> <p>【要旨】女性ホルモンは卵巣から分泌されており、「卵胞ホルモン（エストロゲン）」と「黄体ホルモン（プロゲステロン）」の2種類がある。月経関連症状には、月経不順、月経困難症、月経前症候群（PMS）などがあり、主にエストロゲンとプロゲステロンの変動が原因で起こる。また更年期はエストロゲンの分泌が減少する時期で、ほてり、イライラ、動悸などの心身の不調が現れることがある。こうした女性ホルモン特有の疾患で悩まれている患者さまに対応する薬剤師は多いと思われる。本研修会では、月経関連症状と更年期症状を中心に、婦人科領域のホルモン治療と、服薬についての留意点を確認し、一人でも多くの女性のQOL向上に活かしてまいりたい。</p>
1月30日 (金) 19時30分 ( 21時00分	災害対策研修会 《薬局委員会》	※詳細が分かり次第、配信・HP等でお知らせします。

※各研修会のお申込み及び受講研修単位については、個別に配信しておりますご案内状にてご確認ください。

※受講料：福岡市薬剤師会A会員・B会員・研修メンバー会員・薬学生は無料。

それ以外の方（非会員を含む）は、1人3000円の負担をお願いします。

※この研修会は氏名及び薬剤師免許番号を含む受講者名簿を「公益財団法人日本薬剤師研修センター」に報告させていただきます。また、氏名及び勤務先名を含む受講者名簿を共催団体へ提供する場合もございます。ご了承の上、お申込みください。

※研修単位は、申請状況・受講状況によっては単位が認められない場合もございます。

※福岡市薬剤師会で開催される研修会・説明会等の運営は、保険薬局会費により運営しております。

【お知らせ】

東大・育薬セミナーの会場受講にて交付しております「DLMセンター発行 育薬セミナー単位」について  
医薬品ライフタイムマネジメントセンターのDLM認定薬剤師制度の改変に伴い、

1.25単位（120分）から1単位（90分）へ変更となりました。

DLM認定薬剤師制度の詳細については、「NPO法人 医薬品ライフタイムマネジメントセンター」の  
ホームページをご確認いただくか、お問合せ先にメール送信にてお尋ねください。

《NPO法人 医薬品ライフタイムマネジメントセンター》

ホームページ：<https://www.dlmc.jp/> お問合せ先：DLMセンター事務局（office-070401@dlmc.jp）